

## チョツといい話

de JA1RIZ

電車を利用することも多いこの頃です。

車内マナーの低下が嘆かれています、その多くが見受けられます。シルバー席でのメール操作は言うに及ばず電話している者さえ珍しくない。大声でマイペースのくだらない話に興じる人たち、混雑しているのに横柄な態度で席を陣取り足を投げ出している人、席を必要とする人がいるのに知らん顔の人…。

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

ある日、勤めの帰り。とある地下鉄最後尾に飛び乗った。

中程に陣取ろうと思ったが、けっこう混み合っているため少し入った所で網棚に荷物を上げて立つ。入り口ドアに一番近い、前のイスにはミニのお嬢さん。携帯をいじったりメイクを直したり…。

しばらくして、次の駅に到着。手に大きなカバンを持ち、杖つく中年おじさんが乗ってきてドアの横に立った。ドアが閉まり、電車が動き出す。電車の加速が上がってくる時、杖のおじさんがバランスを崩して、尻もちをついた。起き上がろうとしているが体が不自由なようだ。かなり体格が良い。どうも身障の人らしい。ナップザックを背負った若者、一生懸命抱き起こした。やっとの思い。すると、マイペースと思っていたミニのお嬢さんがすぐに立ち上がって席を譲った。まさか！本当だ。周りの人の方が常識ありそう！と思っていたのに。

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

このような事もあり、すがしい思いの出来事も又ある。マア世の中まんざら、捨てたものではない。

(完)